



# 徹底現場主義 これからも

今任期最後となる県政報告となります。今回は任期3期目2015～2019年にかけて取り組んで来た主なことについて掲載いたしました。大震災からの復旧復興と台風10号災害対応、地域の絶対的な課題とも言える医師不足への対策。各種産業の振興を図り、人口減少を起因とした各種課題を解決していくとともに、安心安全な地域を創り上げていくために、徹底現場主義を実践し、一つでも多くの問題を解消するべく、全力で奔走した4年間でした。 岩手県議会議員 中平 ひとし

## 議会の重責を担う

通算3期12年、今任期においては2015.9～2017.9に県土整備委員会委員長、2017.9からは議長・副議長に次ぐ議会運営委員会委員長として、県議会で活動してきました。

また、県議会の県北沿岸復興議員連盟・台湾友好議員連盟の会長、港湾振興議員連盟幹事長などを務め、県政推進に務めてきたところです。

# 徹底

県政にあなたの声を届けたい!

# 現場主義



# 地域課題 解決に 奔走!

今任期において東日本大震災からの復旧復興、台風10号災害におけるなりわい再生交付金の創設や災害復旧工事、医師確保対策の進捗、給付型奨学金の拡充、産業振興への取組、281号案内トンネルの完成・下川井トンネルの事業実施、県道野田長内線・野田山形線の改修事業。久慈高校の改築・久慈警察署の移転改築事業着手、災害発生防止対策として県北振興局管内の各河川の改修事業(堤防嵩上・河道掘削・立木撤去)、長年の懸案であった久慈川の河口閉塞対策も現在工事中です。また治山ダム整備と簡易水位計の設置を行いました。交通安全対策として、これも長年の要望事項であった大成橋袂の信号機設置、281号歩道整備など、取り組んで来ました。

1期目の任期で実現した久慈臨時漁業取締事務所は、H17以降今年も継続して設置され、密漁対策に事業効果を発揮しています。2期目の任期で決定した県北広域振興局・久慈本局体制も地域振興に繋がっています。

このことから、一過性の事業ではなく、継続発展して事業展開を行うことが必要と言えます。

台風10号なりわい再生緊急対策交付金【平成28・29年度】(単位:千円、概数)

事業メニュー	交付件数	支出額	交付金額
被災企業等復旧支援事業	150	477,419	238,709
被災商店街等再生緊急対策事業	172	74,426	37,213
観光施設復旧緊急対策事業	10	17,077	8,538
合計	332	568,922	284,461

被災した事業者・商店支援のための交付金制度成立に尽力。



野田村都市公園完成



久慈川河道掘削



台風10号災害現地調査



大川目三日町治山事業



生産現場で意見交換



大成橋南信号機設置



長内川河道掘削



281号下川井トンネル工事概略



小久慈大沢田川土砂撤去



密漁対策

## 岩手県議会議員 中平ひとし県政報告紙 No. 29

【発行】中平ひとし事務所 【発行者】中平ひとし

〒028-0052 岩手県久慈市本町1-5 TEL 0194-53-0111 FAX 0194-53-0136

HP : [www.nakatai.net](http://www.nakatai.net) | E-mail : [hitoshi@nakatai.net](mailto:hitoshi@nakatai.net) | Facebook : [www.facebook.com/hitoshi.nakatai](https://www.facebook.com/hitoshi.nakatai)